

2022年3月期 機関投資家・アナリスト向け説明会 主な質疑応答

Q1 運賃改定およびバリアフリー料金制度の検討状況はどうか。

- ・ 新型コロナウイルスの影響で収入が見込みづらい状況が続くが、まずはバリアフリー料金制度を活用して、ホームドアを中心とするバリアフリー設備の整備を加速させていく。運賃改定については、運賃制度に関する国の小委員会での議論や当社の経営状況を見極めながら、必要に応じて検討していく。

Q2 保有不動産の売却について具体的に計画しているものはあるのか。

- ・ 財務健全性の回復を目指し、保有不動産の売却について現在検討を進めているものの、決算発表と同日に公表した現本社屋の売却以外については、具体的にお知らせできる段階にない。

以上

※ 本資料は、説明会での質疑応答をそのまま書き起こしたのではなく、加筆・修正等を加え、当社がまとめたものであることをご了承ください。